

ScanMate 利用規約

第1条（総則）

「ScanMate 利用規約」（以下「本規約」といいます。）は、株式会社 M Plants Consulting（以下「当社」といいます。）が提供するファイルの読み取りシステム「ScanMate」サービス（以下「本サービス」といいます。）の利用に関する条件を、本サービス利用者（以下「ユーザー」といいます。）と当社の間で定めるものです。

第2条（定義）

- ① 「本サイト」とは、本サービスを利用するために必要なログイン機能を有する専用サイトをいいます。
- ② 「利用契約」とは、当社とユーザーとの間に締結される本サービスの提供に関する契約をいいます。なお、本規約は、利用契約の一部を構成します。

第3条（サービス内容）

1. 本サービスは、当社のサーバーを介して以下の画像認識ソフトウェア（以下「画像認識ソフトウェア」といいます。）及び LLM・AI サービスを利用し、ユーザーがアップロードした画像ファイル又は PDF ファイル（以下「アップロードファイル」といいます。）をテキストデータに自動変換し、ユーザーが指定したデータを AI によって抽出した結果をユーザーに提供するものです。

＜画像認識ソフトウェア＞

LINE WORKS OCR

＜LLM・AI サービス＞

ChatGPT シリーズ

2. 本サービスの利用には、本サイト上での電子メールアドレス及び利用登録時に設定したパスワードの入力が必要となります。
3. 本サービスは、以下のステップから成り立ちます。
 - ① ユーザーは自らが画像ファイル又は PDF ファイルを用意し、本規約及び当社のプライバシーポリシー（それに類する個人情報保護方針等の規定及びそれらの規定が変更されたものを含むものとし、以下「プライバシーポリシー」といいます。）を確認し、同意したうえで、本サービスにアップロードします。
 - ② ユーザーはファイル内のデータのうち抽出したいデータのカラム名を選択し、本サービスに実行を指示します。
 - ③ 前号の実行指示の結果、アップロードファイルが本サービスのサーバーを介して事業者の画像認識ソフトウェア及び LLM・AI サービスに連携され、本サービスに係る処理が実行されます。処理が完了次第、本サービスを利用して得られた結果（テキストデータ及

びそれを含むファイルデータ) のダウンロードリンクが作成され、ユーザーは結果を取得することが可能となります。

- ④ ユーザーは、本サイトに定める範囲において無料で一部の機能を使うことができます。
- 4. 本サービスの利用期間は、当社所定の方法によりユーザーの利用登録が完了したときから、利用契約が終了するまでとします。
- 5. 当社は、本サービスに関する当社の業務の全部または一部を、当社の裁量で第三者に委託して行わせることができるものとします。

第4条 (利用契約の成立)

1. 当社とユーザーとの間の利用契約は、ユーザーが当社所定の方法により申込みを行い、当社が当該申込みを承諾したときに成立するものとします。なお、利用契約を変更する場合も同様とします。
2. 前項の定めにかかわらず、無料プランに係る利用契約については、本サイト内の当社所定のページにおいて、ユーザーが「利用登録」ボタンをクリックした時点で成立するものとします。
3. 前各項に定める申込みをおこない利用契約を締結するユーザーは、本規約及び当社のプライバシーポリシーのほか、当社が本サービスの提供のために利用する以下各号の画像認識ソフトウェア及び LLM・AI サービスの提供事業者が開示する利用規約等をあらかじめ確認し、それらすべてに同意したものとみなします。

① LINE WORKS OCR (URL : https://line-works.com/ai-product/terms/ocr_terms/)

② ChatGPT シリーズ (URL : <https://openai.com/ja-JP/policies/terms-of-use/>)

第5条 (アカウント管理)

1. 利用契約成立後、ユーザーは本サイトのログインに必要なメールアドレス及びパスワードを登録します。
2. ユーザーのメールアドレス及びパスワードによる本サービスの利用その他の行為は、すべてユーザーによる利用とみなします。
3. ユーザーは、登録したメールアドレス及びパスワードを第三者に開示、提供、貸与、第三者との共有をしてはならず、また第三者に漏洩することのないよう厳重に管理(パスワードの適宜変更を含みます。)するものとします。ユーザーのメールアドレス及びパスワードの管理不備、使用上の過誤、第三者の使用等によりユーザー自身及びその他の者が損害を被ったとしても、当社は一切の責を負わないものとします。
4. 第三者がユーザーのメールアドレス及びパスワードを用いて本サービスを利用した場合、当該行為はユーザーの行為とみなされ、ユーザーはかかる利用についての利用料金の支払その他の債務一切を負担するものとします。また、当該行為により当社が損害を被った場合、ユーザーは当該損害を補償するものとします。ただし、当社の故意又は重大な過失によりメー

メールアドレス及びパスワードが第三者に利用された場合はこの限りではありません。

第6条（ファイルデータについて）

ユーザーのアップロードファイルは、サービスの提供に必要な処理のみに使用されます。サービスの提供以外の目的（画像認識及びデータ抽出の向上や研究開発の目的を含みます。）での収集、分析、再利用または第三者への提供は一切行いません。

第7条（本サービスの仕様・内容の変更）

当社は本サービスの機能向上等その他の目的のため、本サービスの仕様・内容を変更することがあります。当該変更についてユーザーへの影響が予見される場合、本サイトへの掲載等によりユーザーに通知を行います。

第8条（本サービスの提供停止・廃止）

1. 当社は、当社の判断により、本サービスの全部又は一部を廃止することがあります。
2. 当社は、前項の規定により本サービスの全部又は一部を廃止するときは、ユーザーに対し、廃止する日の1ヶ月前までに、その旨を通知します。
3. 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合、本サービスの全部又は一部の提供を停止（中止を含み、以下同じとします。）することがあり、また、その後本サービスを継続して提供することができなくなった場合、前項の通知をすることなく本サービスの全部又は一部を廃止することができるものとします。
 - ① 本サービス運用システムの保守又は工事上やむを得ないとき
 - ② 本サービス運用システムの障害その他やむを得ない事由が生じたとき
 - ③ 通信回線又はデータセンターの設備障害により本サービスの提供を行うことができないとき
 - ④ 電力の供給に障害が生じ本サービスの提供を行うことができないとき
 - ⑤ 電気通信事業者（インターネットプロバイダを含みます。）のサービスに障害が生じ本サービスの提供を行うことができないとき
 - ⑥ 第三者による物理的又は電子的侵害により本サービスの提供を行うことができないとき
 - ⑦ 法令制度の改廃又は公権力による命令・処分により本サービスの提供を行うことができないとき
 - ⑧ 天災地変その他不可抗力事由により一時的に本サービスの提供ができないとき
4. 前項の定めに基づき本サービスの全部又は一部の提供を停止する場合、または本サービスを廃止する場合は、事前に本サイトへの掲載等によりユーザーに通知します。但し、緊急と判断される場合等でやむを得ないときはこの限りではありません。

第9条（データ保存期間）

1. 本サービス用の当社のサーバーにおける、アップロードファイルデータ及び当該データから生成された文字列データ（以下、本条において総称して「データ」といいます。）の保存期間は以下各号のとおりとします。なお、当社は、各保存期間を経過したデータについて、ユーザーに事前通知することなく本サービス用の当社のサーバーから削除することができるものとします。
 - ① アップロードファイルデータ：
ユーザーがアップロードした日から起算して10日間
 - ② アップロードファイルデータから生成された文字列データ：
当該データが生成されたときから利用契約が終了するまで
2. 前項の定めにかかわらず、当社は、システム障害、ハードウェア障害、ソフトウェア障害、その他その原因を問わず、各データが保存期間内にいかなる場合でも削除、消去または消失しないことを保証しません。データの削除、消去または消失に備えてデータのバックアップを行うべき責任はユーザーにあり、当社は一切の責任を負いません。

第10条（本サービスのプラン及び利用料金等）

1. ユーザーは、本サービスの利用にあたり以下表に定めるプランのいずれかを選択するものとし、選択したプランに応じて、以下表の条件により本サービスを利用することができるものとします。なお、以下表に記載の金額はすべて税込表記です。

プラン名	トライアル	Light	Standard	Premium
枚数上限/月	10 枚	1,800 枚	10,000 枚	30,000 枚
月額基本料金	無料	30,000 円	100,000 円	200,000 円
従量料金	無料	15 円/枚	10 円/枚	5 円/枚

※「枚」はアップロードファイルデータの件数を指します。上限枚数までは月額基本料金で利用することができ、上限枚数を超過するアップロードファイルデータについて、従量料金が発生します。なお、月額基本料金の日割計算はおこないません。

2. ユーザーは、前項に基づき選択したプランの変更を希望する場合は、当社所定の方法により当社に対して申請するものとし、当社は、当該申請が当社に到達した日の属する月の翌月1日付にてユーザーに適用するプランの変更を行うものとします。

第11条（利用料金の支払等）

1. 本サービスの利用料金は、前条第1項の表に定める月額基本料金と従量料金の他、支払方法に応じた支払請求手数料等、別途当社がユーザーに対して定める諸料金（消費税等相当額を含みます。）の合計とします。
2. ユーザーは、本サービスの利用料金を、当社が別途定める支払方法により、当社指定の期日までに支払うものとします。なお、当社は、ユーザーがすでに支払った本サービス利用料金

について、本規約に別段の定めのある場合を除き、いかなる場合においてもユーザーに返還しません。

3. 当社は、ユーザーが利用契約に基づく料金その他の債務の支払を遅延したときは、ユーザーに対し支払期日の翌日から完済に至るまで、年率 14.6%の割合（年当たりの割合は、平年に属する日については 365 日当たりの割合とし、閏年に属する日については 366 日当たりの割合とします。）による遅延損害金を請求することができるものとします。但し、法令による制限等がある場合は当該規定に従うものとします。
4. 当社は、ユーザーが本サービスの利用料金等その他当社に対して支払義務を負う債務の支払を怠った場合、債権管理回収業に関する特別措置法（サービサー法）により認可された債権回収代行会社または弁護士に、自己の裁量で当社のユーザーに対する債権の管理回収業務を委託する場合があります。

第 12 条（契約期間）

1. 利用契約の契約期間は、利用契約が成立した日からその翌月末日までとし、当該期間満了日までにユーザー又は当社が別段の意思表示を行わない場合、利用契約は同一条件にて 1 ヶ月ごとに更新されるものとし、以後も同様とします。
2. 前項の定めにかかわらず、トライアルプランに係る利用契約の契約期間は、利用登録日から起算して 7 日間とします。

第 13 条（ユーザーの義務）

1. ユーザーは本規約を遵守するとともに、利用する画像ファイル等は自らが著作権及びその他の権利を持ち、かつ第三者の権利を侵害しないことに責任を負うものとします。
2. ユーザーは、本サービスの申込みもしくは利用契約の締結時または契約期間中にユーザーが当社に対して通知、提出または登録等（以下、総称して「通知等」といいます。）を行ったユーザーの契約住所または連絡先等その他の情報（以下、総称して「ユーザー情報」といいます。）を変更した場合は、直ちに変更後のユーザー情報について当社に対して通知等をおこなうものとします。なお、ユーザーが当該通知等を懈怠した場合、これに起因してユーザーが被った損害等（当社からの通知がユーザーに到達しないことを含みますが、これに限られません。）について当社は一切の責任を負わないものとします。

第 14 条（禁止行為）

ユーザーは、本サービスの利用にあたり、次の各号に定める行為をしてはならないものとします。

- ① 本システムの複製またはリバースエンジニアリング行為
- ② 有害なコンピュータプログラム等を送信又は書き込む行為
- ③ 第三者又は当社の財産、名誉及びプライバシー等を侵害する行為
- ④ 本人の同意を得ることなく又は詐欺的な手段により第三者の個人情報または当社の管

理する個人情報を収集する行為

- ⑤ 本サービスの利用又は提供を妨げる行為
- ⑥ 第三者又は当社の著作権その他の知的財産権を侵害する行為（自らが著作権を持たない画像ファイル等を使用して本サービスを利用する行為を含みますが、これに限られません。）
- ⑦ 法令又は公序良俗に反する行為
- ⑧ 当社の信用を傷つけ、又は当社に損害を与える行為
- ⑨ 当社のサービスに関連して、反社会的勢力等（暴力団、暴力団員、右翼団体、反社会的勢力、その他これに準ずる者を意味します。以下同じ）に対して直接または間接に利益を供与する行為
- ⑩ 当社に無断で第三者に本サービスを利用させる行為
- ⑪ その他当社が不適切と考える行為
- ⑫ その他、本規約のいずれかの条項に違反する行為と当社が判断する行為及び当社が不適切と判断する行為

第 15 条（反社会的勢力の排除）

1. ユーザーは、自らが次の各号のいずれにも該当せず、かつ将来にわたっても該当しないことを表明し、保証するものとします。
 - ① 自ら又は自らの役員が、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から 5 年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動等標ぼうゴロ又は特殊知能暴力集団等その他これらに準じる者（以下「反社会的勢力」と総称します。）であること
 - ② 反社会的勢力が経営を実質的に支配していると認められる関係を有すること
 - ③ 反社会的勢力が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
 - ④ 自ら若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害等を加える目的をもってするなど、反社会的勢力を利用していると認められる関係を有すること
 - ⑤ 反社会的勢力に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
 - ⑥ 自らの役員又は自らの経営に実質的に関与している者が反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有すること
2. ユーザーが前項に違反した場合、当社は、ユーザーの責に帰すべき事由の有無を問わず、何らの催告を要することなく、直ちに利用契約を解除し、かつ、これにより被った損害等の賠償又は補償をユーザーに対して請求することができるものとします。
3. 前項により利用契約を解除された場合、ユーザーは、これにより損害等を被った場合であっても、当社に対して当該損害等の賠償又は補償を請求することはできないものとします。

第 16 条（解除）

当社は、ユーザーが以下の各号のいずれかに該当する場合には、ユーザーに対し事前に通知することなく、ユーザーに対する本サービスの提供を停止し、または利用契約を解除することができるものとします。

- ① 申込みにあたって虚偽の申告を行ったことが判明したとき、若しくはそれらのおそれがあるとき。
- ② 本サービスの利用料金を含む一切の料金の支払いを一度でも怠ったとき。
- ③ 本規約または利用契約の定めに違反すると当社が判断したとき。
- ④ 仮差押、差押等の処分を受けたとき、若しくはそれらのおそれがあるとき。
- ⑤ 民事再生手続、破産、会社更生等の申立てをし、又は第三者により申立てられたとき、若しくはそれらのおそれがあるとき。
- ⑥ 法令に反する行為を行ったとき、過去に同様の行為を行っていたことが判明したとき、若しくはそれらのおそれがあるとき。
- ⑦ 第三者に対して迷惑行為を行ったとき、第三者から利用者に対して抗議があったとき、若しくはそれらのおそれがあるとき。
- ⑧ 解散決議したとき、又は死亡したとき。
- ⑨ 反社会的勢力等の構成員若しくは関係者であると判明したとき。
- ⑩ 法人格、代表者、役員又は幹部社員が民事訴訟及び刑事訴訟の対象（捜査報道がされた場合を含む。）となったとき。
- ⑪ 資産、信用、支払能力等に重大な変更を生じたと当社が認めたとき。
- ⑫ 当社の業務の遂行又は当社の電気通信設備等に支障を及ぼし、又は及ぼすおそれのある行為をしたとき。
- ⑬ 前各号に掲げる事項の他、本サービスの提供を受けることを、当社が不相当と判断したとき。

第 17 条（解約）

ユーザーが、本サービスの解約を行う場合、ユーザーは当社に対して、当社が指定する方法にて解約の申請を行うものとします。

第 18 条（秘密情報の取り扱い）

ユーザーは、本サービスを利用するうえで知り得た当社の営業上の情報、技術情報、ノウハウ、及び経営に関する情報等の一切の情報を、利用契約の有効期間中はもとより利用契約終了後においても、当社の事前の書面による承諾なくして、如何なる第三者にも開示、提供もしくは漏洩、または本サービスの利用という目的以外に使用しないものとします。

第 19 条（個人情報の取り扱い）

当社は、本サービスに関連してユーザーから提供を受けた個人情報（個人情報の保護に関する法律に定める「個人情報」をいいます。）を、当社のプライバシーポリシーの定めに従い、適切に取り扱います。

第 20 条（損害賠償の制限）

1. 債務不履行責任、不法行為責任、その他法律上の請求原因の如何を問わず、本サービスに関して、当社がユーザーに対して負う損害賠償責任の範囲は、当社がユーザーから受領した本サービス利用料金の総額を超えないものとします。
2. 当社の責任は、ユーザーに現実には発生した通常の損害に限定されるものとします。当社の責に帰すことができない事由から生じた損害、当社の予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害、逸失利益について当社は賠償責任を負わないものとします。

第 21 条（権利譲渡の禁止）

ユーザーは、当社の書面による事前の承諾なくしてユーザーとして有する権利及び義務の全部又は一部を第三者に譲渡又は担保に供する等一切の処分をしてはならないものとします。

第 22 条（免責事項）

1. 次の各号に定める場合においてユーザーに生じた一切の損害は、当社の責に帰すことができない事由によるものとして取り扱うものとします。
 - ① 本サービスを運用するために当社が利用する画像認識ソフトウェア及び LLM・AI サービスに不具合が生じた場合
 - ② ユーザーが使用する電子計算機の不具合に起因する場合
 - ③ 通信回線又はデータセンターの設備障害に起因する場合
 - ④ 電力の供給の障害に起因する場合
 - ⑤ 電気通信事業者（インターネットプロバイダを含みます。）のサービスの障害に起因する場合
 - ⑥ 第三者による物理的又は電子的侵害に起因する場合
 - ⑦ 法令制度の改廃又は公権力による命令・処分に起因する場合
 - ⑧ 天災地変その他不可抗力事由に起因する場合
 - ⑨ その他前各号の事由に準ずる事由に起因する場合
2. 当社は、本サービスの正確性、有用性、完全性、その他ユーザーによる本サービスの利用について一切の保証を行わず、本サービスの利用に基づきユーザーが損害を被った場合でも、当該損害を賠償する責任を負わないものとします。
3. ユーザーが本規約等に違反したことによって生じた損害については、当社は一切責任を負いません。

第 23 条（本規約の変更）

1. 当社は、法令の変更又は監督庁の指示、その他必要が生じたときに、民法 548 条の 4 の規定に基づき本規約の内容を変更することがあります。この場合、ユーザーは利用料金その他の利用契約の内容について、変更後の規約の適用を受けるものとします。
2. 当社は、本規約の変更を行う場合は、変更を行う旨及び変更後の規約の内容並びにその効力発生時期を、効力発生時期が到来するまでに本サイトに掲載すること等の方法によってユーザーに通知するものとします。

第 24 条（債権の譲渡）

1. 当社は、当社が本規約に基づきユーザーに対して有する債権の全部または一部を、当社が別途定める者に対して、当社の裁量により譲渡することができるものとし、ユーザーはあらかじめこの譲渡（債権の譲受人が更にその他の第三者に譲渡する場合があります、当該譲渡が数次にわたる場合はそのすべてを含みます。）に同意するものとします。
2. 前項の場合、当社と債権の譲受人（債権の譲渡が数次にわたる場合はそのすべての譲受人を含みます。）は、本サービス料金の請求収納及び債権保全の目的並びにその他各々がユーザーに対してプライバシーポリシー等において明らかにする目的により、本サービス料金の支払状況等その他のサービス利用契約の締結及び履行に関連して当社が知り得たすべてのユーザーの情報について、相手方への提供または共同利用をすることができるものし、ユーザーはあらかじめこれに同意するものとします。

第 25 条（利用契約終了後の措置）

1. 利用契約が終了した場合、その終了の事由の如何にかかわらず、利用契約終了までに発生したユーザーの一切の債務は、利用契約の終了後においてもその債務が履行されるまで消滅しないものとし、ユーザーは、当社が指定する方法に従って、速やかに当社に支払うものとします。
2. 本規約の第 4 条第 3 項、第 5 条第 3 項及び第 4 項、第 9 条、第 11 条、第 13 条乃至第 15 条並びに第 18 条乃至 27 条の定めについては、利用契約の終了後も当社とユーザーとの間で引き続き効力を有するものとします。

第 26 条（合意管轄）

本サービスに関してユーザーと当社の間で紛争が生じた場合には、東京地方裁判所または東京簡易裁判所を第一審の専属合意管轄裁判所とします。

第 27 条（準拠法）

利用契約等の成立、効力、履行及び解釈に関する準拠法は、日本法とします。

以上

制定 2025 年 8 月 1 日